



**2011年度 第2四半期(上期)**  
**決算説明資料**

**2011年10月31日**

**代表取締役社長 手代木 功**



**塩野義製薬株式会社**



# 2011年度 第2四半期決算の概要

## 2011年度 第2四半期決算



### 経営成績（連結）

（単位：億円）

	2011年度 上期予測	2011年度 上期実績	対上期 達成率 (%)	2010年度 上期実績	対前年同期	
					UP率 (%)	増減
売上高	1,345	1,240	92.2	1,433	△13.5	△193
営業利益	245	182	74.4	192	△5.1	△10
経常利益	235	184	78.4	176	4.1	8
四半期純利益	155	82	52.9	68	19.5	14

注：決算期の変更により、2010年度上期実績は、米国子会社について、1-9月の9ヶ月分を計上

（単位：円）

<為替レート(期中平均)>	前提	2011年度 上期実績
ドル	80	79.74
ユーロ	115	113.72



## 財政状態（連結）

（単位：億円）

	2011年9月 実績	2011年3月 実績	増減
総資産	5,129	5,232	△103
純資産	3,247	3,280	△33
自己資本比率(%)	62.6	62.7	△0.1

### ◆ 中国C&O社買収による連結子会社化

- 株式公開買付けの終了は10月12日であるが、9月末時点で同社株式の50%超を取得したことで連結子会社化
- 投資差額(C&O株式取得原価とC&O純資産との差額)は、すべてのれんとして暫定的に計上
- 今後、パーチェス・プライス・アロケーション(PPA)による無形資産等の再評価を実施し、B/Sを確定



## キャッシュ・フローの状況（連結）

（単位：億円）

	2011年度 上期実績	2010年度 上期実績	増 減
営業活動によるC / F	233	309	△76
投資活動によるC / F	△253	△ 163	△90
財務活動によるC / F	△138	△ 131	△7
計	△167	△ 9	△158
現金等期末残高	939	967	-

### ◆ 投資活動によるC/F

- シオノギ INC.におけるVictory社製品取得：94億円
- C&O社株式の取得：105億円(9月末時点)

## 2011年度 第2四半期決算



# 事業別・製品別売上高（連結）

（単位：億円）

	2011年度		対上期 達成率 (%)	2010年度 上期実績	対前年同期	
	上期予測	上期実績			UP率 (%)	増減
<b>国内医療用医薬品</b>	804	787	98.0	751	4.8	36
クレストール	176	172	97.7	137	25.7	35
イルベタン	48	43	88.7	33	29.0	10
サインバルタ	25	28	113.5	9	219.6	19
<b>戦略3品目合計</b>	249	243	97.5	179	35.9	64
オキシコンチン	51	45	88.3	48	△6.1	△3
フィニボックス	20	22	109.8	18	21.9	4
ディフェリン	19	17	89.6	15	16.7	2
ピレスパ	16	16	101.5	13	29.4	3
ラピアクタ	1	0	7.2	0	-	0
<b>戦略8品目合計</b>	356	343	96.4	272	26.3	71
フロモックス	90	98	109.3	101	△2.8	△3
リンデロン等外用	45	48	107.7	50	△3.8	△2
クラリチン	35	32	90.4	31	3.1	1
フルマリン	33	35	106.0	39	△10.2	△4
<b>輸出 / 海外子会社</b>	123	20	17.0	260	△92.0	△240
シオノギINC.	72	△24	-	210	-	△234
ドリペネム	19	19	97.7	25	△25.3	△6
<b>製造受託</b>	31	37	122.5	18	108.0	19
<b>一般用医薬品</b>	25	27	108.0	28	△4.9	△1
<b>診断薬</b>	12	13	112.7	15	△7.7	△2
<b>ロイヤリティー収入</b>	340	343	101.0	348	△1.6	△5
クレストール	320	323	101.0	328	△1.4	△5
<b>その他</b>	10	9	95.0	12	△19.5	△3
<b>合計</b>	1,345	1,240	92.2	1,433	△13.5	△193

注：決算期の変更により、2010年度上期実績は、米国子会社について、1-9月の9ヶ月分を計上

## 2011年度 第2四半期決算



# 損益計算書（連結）

（単位：億円）

	2011年度		対上期 達成率 (%)	2010年度 上期実績	対前年同期	
	上期予測	上期実績			UP率 (%)	増減
売上高 (ロイヤリティー収入)	1,345 340	1,240 343	92.2 101.0	1,433 348	△13.5 △1.6	△193 △5
売上原価	27.5 (36.8) 370	30.3 (41.8) 375	101.4	27.2 (36.0) 390	△3.9	△15
売上総利益	975	864	88.7	1,043	△17.1	△179
販売費・一般管理費	54.3 730	55.0 682	93.5	59.3 850	△19.8	△168
販売・管理費	450	425	94.5	569	△25.4	△144
研究開発費	280	257	91.8	280	△8.5	△23
営業利益	18.2 245	14.7 182	74.4	13.4 192	△5.1	△10
特別損益	-	L38	-	L61	-	-

注：決算期の変更により、2010年度上期実績は、米国子会社について、1-9月の9ヶ月分を計上  
 ( )内はロイヤリティー収入を除外した売上高に対する売上原価の割合



# シオノギ INC.の業績

(単位:百万ドル)

	2011年度						2010年度
	上期						上期実績
	予測	実績	1Q	2Q			
			実績	実績	追加引当	引当 控除前	
売上高	91 (72億円)	△31 (△24億円)	31 (25億円)	△62 (△50億円)	117 (93億円)	54 (42億円)	235 (210億円)
売上原価	14 (11億円)	15 (12億円)	6 (5億円)	8 (7億円)	-	8 (7億円)	56 (50億円)
販売費・ 一般管理費	97 (77億円)	85 (67億円)	43 (35億円)	42 (32億円)	-	42 (32億円)	214 (191億円)
営業利益	△20 (△16億円)	△131 (△104億円)	△17 (△14億円)	△113 (△90億円)	-	3 (2億円)	△35 (△32億円)

注: 決算期の変更により、2010年度上期実績は、1-9月の9カ月分を計上

## <2011年度2Q実績>

- 売上高: 追加引当前の実績では、予定どおりVictory製品が貢献し、予測に近い結果であった一方、Prenateの税関における製剤輸入禁止措置が未達要因となった
- 販売費・一般管理費: 継続したコスト削減の実施による安定化
- 営業利益: 追加引当前の実績では、財務内容の改善を受け、予測をやや上回った
- 追加引当: 返品引当金(\$72M)およびメディケイドリベートの再計算による追加引当(\$45M)により売上控除額が増加



# 2011年度 業績予測



業績予想の修正（連結）

（単位：億円）

	2011年度							2010年度	対前年同期UP率 (%)
	通期			上期	下期			通期実績	
	当初予測	修正予測	修正額	実績	当初予測	修正予測	修正額		
売上高	2,860	2,690	△170	1,240	1,515	1,450	△65	2,823	△4.7
営業利益	580	460	△120	182	335	277	△57	468	△1.9
経常利益	560	440	△120	184	325	255	△69	451	△2.6
当期純利益	370	270	△100	82	215	187	△27	200	34.8

注：2010年度実績は米国子会社について、2010年1月～2011年3月の15ヶ月分を計上

# 2011年度 業績予測



## 業績予想の修正（事業別・製品別売上高）

（単位：億円）

	2011年度							2010年度	対前年 同期 UP率 (%)
	通期			上期	下期			通期	
	当初予測	修正予測	修正額	実績	当初予測	修正予測	修正額	実績	
<b>国内医療用医薬品</b>	<b>1,675</b>	<b>1,658</b>	<b>△17</b>	<b>787</b>	<b>871</b>	<b>871</b>	<b>-</b>	<b>1,589</b>	<b>4.4</b>
クレストール	370	366	△4	172	194	194	-	290	26.4
イルベタン	105	97	△8	43	57	54	△3	73	33.5
サインバルタ	55	61	6	28	30	33	3	27	129.4
<b>戦略3品目合計</b>	<b>530</b>	<b>524</b>	<b>△6</b>	<b>243</b>	<b>281</b>	<b>281</b>	<b>-</b>	<b>389</b>	<b>34.8</b>
オキシコンチン	105	99	△6	45	54	54	-	96	2.8
フィニバックス	42	46	4	22	22	24	2	36	29.1
ディフェリン	41	36	△5	17	22	19	△3	32	12.9
ピレスパ	34	34	-	16	18	18	-	28	23.4
ラビアクタ	15	14	△1	0	14	14	-	3	399.8
<b>戦略8品目合計</b>	<b>767</b>	<b>753</b>	<b>△14</b>	<b>343</b>	<b>411</b>	<b>410</b>	<b>△1</b>	<b>583</b>	<b>29.2</b>
フロモックス	190	209	19	98	100	111	11	219	△4.5
リンデロン等外用	92	95	3	48	47	47	-	95	△0.2
クラリチン	75	72	△3	32	40	40	-	100	△27.9
フルマリン	62	64	2	35	29	29	-	75	△14.9
<b>輸出 / 海外子会社</b>	<b>319</b>	<b>153</b>	<b>△166</b>	<b>20</b>	<b>196</b>	<b>133</b>	<b>△63</b>	<b>374</b>	<b>△59.3</b>
シオノギINC.	208	57	△151	△24	136	82	△54	270	△78.6
ドリペネム	50	48	△2	19	31	29	△2	47	2.7
<b>製造受託</b>	<b>68</b>	<b>78</b>	<b>10</b>	<b>37</b>	<b>37</b>	<b>41</b>	<b>4</b>	<b>54</b>	<b>44.2</b>
<b>一般用医薬品</b>	<b>51</b>	<b>53</b>	<b>2</b>	<b>27</b>	<b>26</b>	<b>26</b>	<b>-</b>	<b>52</b>	<b>2.4</b>
<b>診断薬</b>	<b>27</b>	<b>28</b>	<b>1</b>	<b>13</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>-</b>	<b>29</b>	<b>△2.1</b>
<b>ロイヤリティー収入</b>	<b>700</b>	<b>700</b>	<b>-</b>	<b>343</b>	<b>360</b>	<b>357</b>	<b>△3</b>	<b>689</b>	<b>1.6</b>
クレストール	670	673	3	323	350	350	-	642	4.8
<b>その他</b>	<b>20</b>	<b>20</b>	<b>-</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>11</b>	<b>1</b>	<b>36</b>	<b>△45.3</b>
<b>合計</b>	<b>2,860</b>	<b>2,690</b>	<b>△170</b>	<b>1,240</b>	<b>1,515</b>	<b>1,450</b>	<b>△65</b>	<b>2,823</b>	<b>△4.7</b>

注：2010年度実績は米国子会社について、2010年1月～2011年3月の15ヶ月分を計上

## シオノギ INC.の業績予測の修正について

(単位:百万ドル)

	2011年度							2010年度
	通期			上期	下期			通期実績
	当初予測	修正予測	修正額	実績	当初予測	修正予測	修正額	
売上高	260 (208億円)	73 (57億円)	△187 (△151億円)	△31 (△24億円)	169 (136億円)	104 (82億円)	△65 (△54億円)	312 (270億円)
売上原価	43 (34億円)	28 (22億円)	△15 (△12億円)	15 (12億円)	29 (23億円)	13 (9億円)	△16 (△14億円)	79 (68億円)
販売費・ 一般管理費	217 (174億円)	192 (149億円)	△25 (△25億円)	85 (67億円)	120 (97億円)	106 (81億円)	△14 (△16億円)	312 (270億円)
営業利益	0 (0億円)	△146 (△114億円)	△146 (△114億円)	△131 (△104億円)	20 (16億円)	△15 (△9億円)	△35 (△25億円)	△80 (△69億円)

注: 2010年度実績は米国子会社について、2010年1月～2011年3月の15ヶ月分を計上

## &lt;2011年度下期修正予測&gt;

- 売上高: Fortametのジェネリック参入、Prenateの税関における製剤輸入禁止措置により、3Qは非常に厳しい状況になると想定。一方、品質問題の多くが解決できつつあること、戦略品のNaprelan, Kapvayのプロモーションをさらに強化すること、Fortametはオーソライズド・ジェネリックを上市することで、3Q・4Qの平均では追加引当前の2Qの売上高と同程度の結果を残す。
- 売上控除: Kapvay、Ulesfiaについて、メディケイドからのターゲット・シフトの効果が少しずつ出始めており、追加引当前の2Qのネット/グロス比率よりも全体で若干の改善効果を見込む。
- 販売費・一般管理費: 既に実現できているコスト削減効果を安定的に見込む。



# 配当金について

	1株当たり配当金		
	中間	期末	年間
	円 銭	円 銭 (予定)	円 銭 (予定)
2011年度	20 . 00	20 . 00	40 . 00
2010年度	20 . 00	20 . 00	40 . 00

- 2011年度の配当は、1株当たり40円で据え置く予定



## 将来見通しに関する注意事項

- 本資料において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。その情報は、現時点において入手可能な情報から予測した見込み、リスクを伴う想定、実質的に異なる結果を招き得る不確実性に基づくものです。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利や為替レートの変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。  
リスクや不確実性は、特に既存および開発中の製品に関連した見通し情報に存在します。それらには、臨床試験の完了ならびに中止、規制当局からの承認取得、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念の発生、技術の進歩、重大な訴訟における不利な判決、国内外各国の保健関連制度の改革や法規制などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。  
また、既存製品に関しては、製造およびマーケティングのリスクがあり、需要を満たす能力を欠く状況、原材料の入手困難、他社との競合などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- 新しい情報、将来の出来事もしくはその他の事項より、見通し情報に更新もしくは改正が望ましい場合であっても、それを行う意図を有するものではなく、義務を負うものではありません。
- 本資料には、医薬品(開発中の製品を含む)に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。